

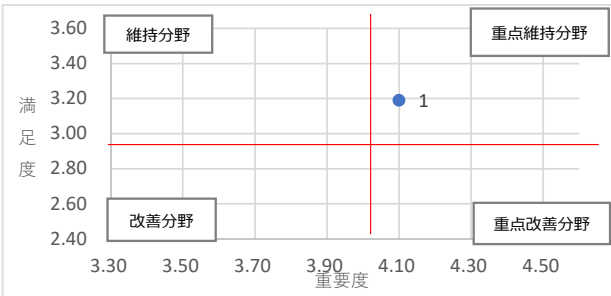
基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	下水道運営経費				所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）		総合戦略
	●		●				
事業対象	町民、事業者	目的	下水道事業を円滑に運営する。				
事業概要	受益者負担金及び下水道使用料業務等を適切に進め、下水道の普及促進をすることにより、下水道事業の円滑な運営につなげる。						

事業予算						
会計	05	款項目	01	01	01	大事業 0002 下水道運営経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
						R 4 決算額
	直接事業費	27,990		25,156		42,279
	概算人件費	3,844		4,336		3,912
トータルコスト		31,834		29,492		46,191
国庫/県支出金		0		0		0
その他		31,834		29,492		46,191
R 4 概算人件費	正規職員		1.17 人		5,093 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		0.30 人		344 千円	
	その他		人		千円	
	合計				5,437 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	水洗化率（下水道）（％）	76.8	78.9	81.0	83.3	84.2
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共下水道の整備と管理	4.10	3.19
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析

分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	□	■	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	□	■	□	□	

項目	スコア
必要性	5
必然性	4
緊急性	2
実効性	3
持続可能性	3

成果・課題等

・水洗化率は、着実に上昇し、安定した事業運営につながっている。

・下水道事業は令和 5 年度から地方公営企業法を適用し公営企業会計に移行となるので、引き続き着実な会計運営を図る。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	下水道施設管理経費				所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●			●	
事業対象	町民、事業者	目的	下水道施設の保守点検及び修繕等を行い、機能を維持する。				
事業概要	下水道施設の維持管理に必要な保守点検、修繕工事等。						

事業予算						
会計	05	款項目	01	01	02	大事業 0001 下水道施設管理経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
				R 4 決算額		
	直接事業費	118,141		109,090		135,667
	概算人件費	4,474		4,203		4,027
	トータルコスト	122,615		113,293		139,694
	国庫/県支出金	2,500		0		8,000
	その他	120,115		113,293		131,694
R 4 概算人件費		正規職員		0.98 人		4,838 千円
		再任用職員		人		千円
		会計年度任用職員		0.45 人		513 千円
		その他		人		千円
		合計				5,351 千円

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	下水道本管の点検延長 (km)	110	0	0	4	13
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共下水道の整備と管理	4.10	3.19
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□
成果・課題等	下水道の普及が進んできた一方で、既存施設の老朽化も進んでいく。管きよ、マンホール、マンホールポンプの点検・調査や必要に応じて修繕・更新等を行い、施設機能を維持する。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	公共下水道整備事業				所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）		総合戦略
	●		●				
事業対象	町民、事業者	目的	公共下水道の普及により、公衆衛生の向上と河川等の水質保全に資する。				
事業概要	百合が丘、中里、山西、二宮地区の枝線整備を実施する。						

事業予算							
会計	05	款項目	02	01	01	大事業	0001 公共下水道整備事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額	
						R 4 決算額	
	直接事業費	213,339		149,127		116,697	
	概算人件費	4,116		5,762		6,831	
トータルコスト		217,455		154,889		123,528	
国庫/県支出金		72,500		50,000		39,500	
その他		144,955		104,889		84,028	
R 4 概算人件費		正規職員		1.50 人		7,048 千円	
		再任用職員		人		千円	
		会計年度任用職員		0.40 人		456 千円	
		その他		人		千円	
		合計				7,504 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	下水道整備面積（ha）	404.3	410.5	413.7	416.5	418.6
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共下水道の整備と管理	4.10	3.19
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□
成果・課題等	下水道の整備により、河川など公共用水域の水質は向上している。今後も計画に沿った整備を進める。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			